

筑波大生による人文社会系研究誌
『**雙峰論叢**』 第6号（2021年11月号）
寄稿者募集

【対象】

筑波大学学群生（レビュー部門のみ院生の方も対象内です）、

学年・所属学類は不問です！

過去の参加者の所属学類：人文、比文、社会学、心理、障害科学、芸術専門学群

4月30日～5月15日まで、第6号（2021年11月号）の募集要項をHP・Twitter・Teamsの3箇所にて公開しております！

第5号(2020年11月号)の掲載内容はHPにて公開しておりますので、Teamsのチャンネル「雙峰論叢」にてパスワードを確認のうえ、PDFファイルをご覧ください。

【投稿形態】

- ①論考部門（投稿規定の適用あり） ※投稿規定はHPに掲載されていますので、そちらをご確認ください。
- ②研究ノート部門
- ③レビュー部門

【投稿形態の詳細】

①論考部門

ARE(先導的研究者体験プログラム) での研究発表を文字におこしたものの、卒論の草稿、外部へ公開する論文の下書き、など

< 前号寄稿例 > () 内は執筆者の刊行当初の所属です。

- ◆ ハンムラビ法典にみる契約－エシプ・タバルについて (人文4年)
- ◆ 完全性の倫理学－ヴォルフ学派からカントへ－ (人文4年)
- ◆ フランス語における接続法の性質と研究史－アイデンティティとポリフォニー的観点から－ (心理4年)
- ◆ 証拠性の概念をめぐって－問題の整理と証拠性マーカーの研究－ (人文2年)
- ◆ 御嶽信仰の島嶼化－古町御嶽普寛講社を題材に－ (比文3年)
- ◆ 性の在り方に悩む個人と宗教者の実践－大阪府性善寺を事例に－ (人文4年)
- ◆ ハイデガー哲学における本来的時間の構造－脱自態(Ekstase)としての時間性の概念 (人文2年)
- ◆ 国家と国民の変容－中華民国と其の国民－ (比文3年)

②研究ノート部門

先行研究の整理、研究対象の文献の試訳、哲・歴・言つくばといった〇つくばでの発表を文章におこしたもの、など

<前号寄稿例>

- ◆ 「論理哲学論考」の解釈（人文2年）
- ◆ フランス語におけるとりたて表現の類型－デロワ中村(2019)を批判する（人文3年）
- ◆ 伝承の伝播と人・ものの移動（人文2年）
- ◆ 台湾の中国化－中華民国政府台湾移転後の統治－（比文3年）
- ◆ アッカド語古バビロニア方言における来辞(Ventive)の用法について（人文2年）
- ◆ Vākyapadīya 1.76-83試訳と解釈（人文2年）
- ◆ ケアリング論とトランスパーソナル心理学の関連－福祉的観点から（人文3年）
- ◆ インドにおける哲学と宗教の研究の導入－シャンカラを中心として－（人文2年）
- ◆ 青い芝の会における「手足」言説の整理（障害科学4年）

③レビュー部門

ブックレビュー、読書会・フィールドワーク・発掘調査・講演会・対談企画・〇つくばなどへの参加の感想、興味を持った分野に対する印象・思いをまとめたもの、など

<前号寄稿例>

- ◆ ステンドグラス徒然記（人文2年）
- ◆ 『芸術における自己表出』に関する自己解釈（芸専3年）
- ◆ 歴史学と歴史漫画（人文4年）
- ◆ 語り手として－歴つくば・雙峰論叢の感想－（比文3年）
- ◆ 展評 森美術館・カタストロフと芸術のちから展（芸専2年）

【今後のスケジュール】

6月初旬 オンラインでの説明会

(Teams「人文学類自主研究企画」のチームにおける「雙峰論叢（そうほうろんそう）」チャンネルでの開催を予定しています。)



7月中旬 アウトライン提出

(アウトラインについては、こちらでテンプレートをご用意しております。)



9月30日(木) (予定) 最終稿提出締め切り日

(最終稿についても、こちらで部門別のテンプレートをご用意しております。)

11月1日(月) PDF公開(Twitterアカウント@SohoRonsoとTeams
「人文学類自主研究企画」チームの「雙峰論叢」チャンネルにて公開予定)

【応募について】

< 今回初めて寄稿される方 >

まずは、Google formのリンクから基本情報を回答・送信してください。後日運営が、回答フォームに記載していただいたメールアドレスへ詳細事項を連絡いたします。その後、グループLINE・Google drive・Teamsとの接続を行います。

< すでに寄稿経験のある方 >

まずは、運営代表者まで個別に連絡をお願いします。その後、Google formのリンクから基本情報を回答・送信してください。前号までと同じような流れで対応させていただきます。

多くの方々からのご応募を、心よりお待ちしております！